

No.8

The Hidden Japan 合同会社

代表

山科 沙織

第2期生



圧倒的なユーザー目線

「The Hidden Japan」は地域の魅力を「世界」に発信する旅行会社・プロモーション会社だ。欧米豪をメインターゲットとして、地域の魅力をセンス良く表現した英語のウェブサイトを運営。それを見て興味を持った外国人それぞれのニーズに合わせた、オーダーメイド型の旅行プランを提案する。最大の強みは、外国人を正社員雇用し、外国人目線に立ち、自分たちが体験して本当に良いと思った魅力を伝えていく点だ。徹底的なユーザー目線で発信し、スタッフ全員が旅行ガイド。そんなビジネスモデルで、これまで多くの外国人に、地域の良さを肌で体験してもらってきた。

地域全体に好循環をもたらし、 The Hidden Japanのパーパス

「学生時代からお金が目的じゃなかった。とにかく自分が大好きな庄内に人を呼びたかつたんです。」「ビジネスの根底にあるパーパスだ。そのためには、一般的には競合に当たる同業者との協業を大切にしている。」「自社のみで独占せず、観光業全体、地域全体で良くなるという視点を大切にしています。」「そんな想いは多方面の「信頼」を生み、多くの繋がりをもたらす。その繋がりはメイン商材であるツアーパッケージの充実に直結し、顧客満足度を大きく高める。そしてその「体験」に満足したユーザーの口コミが更に多くの人を呼び込む。まさに好循環だ。更にこの好循環は起業した庄内のみには止まらない。山形県内陸部、新潟県燕三条と活動範囲を拡大し、魅力的なコンテンツを生み出し続けている。「地域」と言えばどううしても庄内だけのことを考えてしまいがちだが、他の地域も含めて、「面で」捉える視野の広さが、グローバルな市場での評価に繋がっているのかもしれない。」

山科流マネジメント



地域の魅力をユーザー目線で発信するWEBサイト

The Hidden Japan は現在、日本人4名と、外国人3名、パート職員2名で構成されている。会話、メッセージ等のやり取りはほぼ英語だ。文化の違いから、コミュニケーションにも大変苦労されているそう。でも、「優秀なスタッフに恵まれている。」「山科さんはそう語る。きつとスタッフが、山科さんのパーパスに共感しているからそう感じられるのだろう。」「日本人スタッフの内の一人は令和5年の新卒採用だ。

社用語が英語であることから、英語の話せない人は採用しないこととしており、何と、面接で4回も断ったしかし、「どうしても山科さんと働きたい。」という熱意に根負けして採用することとなった。しかも、ITタイン採用と言いつつ更に驚きだ。理念に共感した従業員はモチベーションも高い。The Hidden Japan のスタッフは、多くの観光業者が影響を受けたコロナ禍でも、SNS 等による地域の魅力発信だけは継続してきた。その発信があったからこそ外国人観光者の受け入れを再開した今年、爆発的に問い合わせが増えていく。世の中がどんな厳しい状況でも、自分たちの志を信じて、出来ることを愚直に継続していく。理念や志で繋がっているチームのみ成し得る大業だ。そして山科さんは、今後更に採用を増やし、より多くの外国人に地域の魅力を発信できるよう、チームの強化を予定している。

若手経営者塾で得たもの

山科さんが当塾に入塾したのは合同会社を立ち上げた年だ。コネクションゼロから志のみで起業した山科さんは、繋がりを求めて、酒田のワーキングスペースの会員となった。そのワーキングスペースの立ち上げに関わっていたのが、当塾の平尾塾長であり、平尾塾長のラプコールによって入塾を決意した。「自分にとって経営を学んだ最初のステップだった。」「山科さんは振り返る。また、最近庄内で新しく出会う人が、実は卒業生だったということが増えているそう。山科さんと他の卒業生が、若手経営者塾の話題を共有している姿を想像すると、若手経営者塾ブランドは着実に庄内に根付き、芽を出しているのだと嬉しく思う。」

地域観光の未来

「リクエストは本当に増えている。だが、ニーズに対して「観光人材が圧倒的に足りない」と山科さんは言う。The Hidden Japan では釣り、農業、酒蔵、飲食店巡り、文房具店巡りから包丁研ぎに至るまでツアーパッケージに組み込んでおり、地域のあらゆる資源が、外国人に刺さる観光コンテンツになり得る。また、旅行者に対するアンケートでは、庄内人の「人の良さ」と「ウェルカムな雰囲気」に満足したと答える人が多いそうだ。まずは地域に暮らす私たちが地域の良さに気づき、発信し、「観光人材」となっていくことが地域の良さを高める第一歩なのかもしれない。」



外国人スタッフとミーティングを行う山科さん

The Hidden Japan 合同会社

住所/酒田市新橋2丁目26-20

電話/023-676-8686

Mail/info@thehiddenjapan.com



つなぐ力で100年幸せな街づくり
鶴岡信用金庫

https://www.tsuruoka-sk.jp/